

2. 機能別分析－中医協・医療経済実態調査より－

中医協・医療経済実態調査には問題も多いが、ここでは、「TKC医業経営指標」で採取していないデータについて、同調査からの分析を示す。

(1) 特定機能病院、DPC対象病院

- ① 一般病院(医療法人)は、医業収支差率+2.5%の黒字である。収入減(▲8.0%)に対し、それ以上の費用削減(▲9.1%)で対応した。収入減以上の費用削減を行ったのは、一般病院では、医療法人とその他だけである。
- ② 特定機能病院は医業収支差率▲9.8%の赤字であった。特に国公立の赤字が大きい。
- ③ DPC対象病院は医業収支差率▲1.3%の赤字であった。

病院 1医療機関当たりの収支の状況(10～14頁、32頁、34頁)

金額：千円

	施設数	施設数		医業収入			医業費用	医業収支差額			
		H17.6	H19.6	H17.6	H19.6	伸び率	伸び率	金額		対医業収入(収支差率)	
		H17.6	H19.6	H17.6	H19.6	伸び率	伸び率	H17.6	H19.6	H17.6	H19.6
① 一般病院	医療法人	301	225	136,176	125,223	-8.0%	-9.1%	1,801	3,089	1.3%	2.5%
	国立	32	17	506,246	447,493	-11.6%	-11.5%	2,547	1,552	0.5%	0.3%
	公立	110	74	457,117	412,942	-9.7%	-2.8%	-41,665	-71,662	-9.1%	-17.4%
	公的	32	27	618,742	422,586	-31.7%	-27.3%	5,742	-23,209	0.9%	-5.5%
	社会保険関係法人	17	11	519,213	555,720	7.0%	13.4%	21,662	-8,416	4.2%	-1.5%
	その他	67	41	315,090	312,372	-0.9%	-1.5%	-7,812	-5,555	-2.5%	-1.8%
	法人・その他	559	395	281,233	244,735	-13.0%	-10.2%	-7,032	-13,996	-2.5%	-5.7%
個人	42	19	60,739	74,649	22.9%	26.9%	5,294	4,265	8.7%	5.7%	
② (別掲) 特定機能病院		67	69	1,583,557	1,643,225	3.8%	4.8%	-138,010	-161,300	-8.7%	-9.8%
	(参考) 除国公立	23	26	2,071,234	2,037,795	-1.6%	-0.6%	3,520	-17,745	0.2%	-0.9%
③ (別掲) DPC対象病院		-	27	-	759,167	-	-	-	-10,116	-	-1.3%
精神科 病院	法人・その他	133	99	107,310	104,522	-2.6%	5.2%	3,105	-5,140	2.9%	-4.9%
	個人	5	3	91,545	73,130	-20.1%	-32.2%	5,901	15,048	6.4%	20.6%

*個人の医業費用には開設者(院長)報酬が含まれておらず、法人と合わせて「全体」の費用・収支差額を示すことはできない。DPC対象病院は今回初めての調査。